



喜小だより



令和5年12月15日発行 発行者 黒田敦子

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子 一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

人権週間 12月4日～12月15日

法務省の「人権啓発活動」の「人権週間」となっています。「持続可能な開発に関する世界首脳会議」で提唱された持続可能な教育（ESD）の中には「人権」が含まれています。今年度は、文科省の人権教育総合推進地域事業の指定をさくら市が受けて、喜連川地区の小中学校でも実践しています。道徳科の授業を充実させたり、友達のよさやよい行いに目を向けるための工夫をしたりしています。

喜小いじめゼロ宣言・人権宣言

各学級で立てた「いじめゼロ宣言」の一部を紹介します。児童が作った目標には、学校だけでなく社会にも共通する大切なものがたくさん見られました。児童の姿から、誰にでも公平に接することや、友達の過ちを許すこと、友達が嬉しい言葉をかけることなどを学ぶ機会が学校ではたくさんあります。

喜小のキラリさん

人権週間に合わせて、友達のよい行いや素敵だなと思ったことをカードに書いて伝え合う、「喜小のキラリさん」をラウンジに掲示してあります。一つ一つ読んでみると、子ども同士が感謝し合って生活していることがわかります。これからも温かい人間関係と相手を思いやる気持ちを育てていきたいと思ひます。

5年 | 組のいじめゼロ宣言
わたしたちは、いじめをゆるしません。
だから、人がきずつく言葉はつかわれ
やさしい言葉をつかいます。
相手の気持ちを考え、いや
と思うことはしません。

自分がされて
いやなことは
しません。
四組の人権宣言



★感謝のつどい 11月24日★

地域の方やボランティアの代表の方にお越しいただき、感謝のつどいを実施しました。代表委員会が中心となって企画し、全校児童で感謝の気持ちを表した賞状と折り紙の花束をお渡ししました。また、児童が日頃の感謝の気持ちを込めて各学年の発表を行い、その動画をご覧いただきました。最後は全校生で「ありがとうございます。」とお礼をお伝えしました。招待者の皆様には、お忙しい中おいでくださりありがとうございます。また、招待者以外の日頃お世話になっているみなさまに深くお礼申し上げます。



★体験学習の秋～各学年とも充実～★

1年生 幼保交流

2年生 郵便局見学



3年生 消防署見学

4年生 和太鼓体験



5年生 ガンプラ体験

6年生 健康教室



★ 喜小きらきらチャレンジ 11月18日 ★

本校の特色ある教育活動の一つに「喜小きらきらチャレンジ」があります。地域のボランティアの皆さん、中学生ボランティアの皆さん、ジュニアリーダーズの皆さんにご協力いただき、自分で選んだ様々な体験活動に子どもたちがチャレンジしました。今年度も22種類の活動に、ほぼ全校児童が参加しました。



ボランティアのみなさん、お世話になりました。活動は、ホームページでも紹介しています。



★ さくら市小学生駅伝競走大会 11月29日 ★

さくらスタジアムで市内の5・6年生の代表による駅伝大会が行われました。本校の代表児童は、駅伝、エンジョイランニングともに全員完走しました。6年生チームは、約15チーム中3位と5位という健闘でした。一緒に練習してきた児童全員の頑張りを讃えたいと思います。ご声援ありがとうございました。



児童同士が仲良くする姿はいいものです。「友達は自然にできるもの」と思いがちですが、仲良くし続けるのは難しいものです。「友達がしてくれない」「自分は友達作りが苦手」のような他力本願型や分析納得型の子が多いのも、もったいない気がします。友情は互いに育むもので、相手への思いやりをもち、相手からの気持ちに応えながら、大切な友達になる気が必要です。ですから、やはり互いの努力が必要です。そんな互いの心の交流に努めた結果、友達が当たり前前のようにいつもそばにいる。それは当然のことではなく、互いの心の交流で友情を育てた末の、必然の出来事なのではないかと思うのです。



友達がただそばにいて楽しくて
僕らの当然 それこそ必然

校長室の窓から

176万アクセス突破！！

児童の活動の様子は、こちらのQRコードから→



喜小だよりのカラー版は、こちらのQRコードから→

